



# 平成29年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月9日

上場会社名 株式会社 トップカルチャー  
 コード番号 7640 URL <http://www.topculture.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 遠海 武則

TEL 025-232-0008

四半期報告書提出予定日 平成29年3月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年1月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第1四半期	8,612	2.9	109	62.4	96	64.1	52	70.7
28年10月期第1四半期	8,873	1.0	290	1.6	267	2.0	177	14.3

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 64百万円 (61.6%) 28年10月期第1四半期 167百万円 (4.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第1四半期	4.32	4.31
28年10月期第1四半期	14.73	14.70

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第1四半期	25,313	7,201	28.3	593.28
28年10月期	24,528	7,227	29.3	595.56

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 7,169百万円 28年10月期 7,197百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		7.50		7.50	15.00
29年10月期					
29年10月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	5.7	520	0.3	500	1.7	300	1.0	24.83
通期	35,200	10.9	820	10.1	780	11.3	460	21.6	38.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期1Q	12,688,000 株	28年10月期	12,688,000 株
期末自己株式数	29年10月期1Q	603,482 株	28年10月期	603,482 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期1Q	12,084,518 株	28年10月期1Q	12,084,518 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度第1四半期におけるわが国経済は、11月上旬に実施された米国大統領選挙の結果を受け、前半は株式市場が賑わうなど期待が高まりましたが、後半は国際的な政治経済の方向性に対する不透明感が強まったため、企業の設備投資と個人消費の双方とも慎重な推移に終始し、総じて低調な展開となりました。

こうした状況の中、当社グループの第1四半期は、既存店の大型改装で幕を開けました。平成28年11月3日、新潟県新発田市の「峰弥書店新発田店」を増床・改装し、「蔦屋書店新発田店」として新たに開店いたしました。平成8年のオープン以来、20年余りに渡ってご愛顧頂いておりました新発田店は、今回の増床で面積をほぼ倍増し、新たにBook&Cafeスタイルを導入しました。また、特撰雑貨・文具など販売品目の品揃えも拡大・充実させ、ご来店の価値を一層高めました。今回の増床・改装は、中規模の既存店を当社の戦略店舗である大型複合店舗へ増床・改装するモデルケースとして、他の既存店への波及が期待されます。

このように、当社グループでは、大型複合店舗の広い売場に、書籍に映画、音楽、ゲーム、カフェといった「日常的エンターテインメント」を集約し、眺めるだけでも楽しく、再来店したくなる売場作りを目指しております。また、書籍をきっかけとした新たなライフスタイルづくりをお手伝いする多彩な商品を取り揃え、広い世代のお客様にお買物を楽しんでいただくためのご提案を続けてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,612百万円（前年同期比97.1%）、営業利益109百万円（前年同期比37.6%）、経常利益96百万円（前年同期比35.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益52百万円（前年同期比29.3%）となりました。

#### 売上・利益の増減要因

売上面につきましては、人気タイトルに恵まれた音楽CDの販売が好調だったことに加え、新店・改装店がけん引する形で特撰雑貨・文具が大きく伸長しました。その一方で、レンタル部門の苦戦が響いたほか、前年同期に好調であったDVD販売にはその反動が顕著に現れました。このような結果、当社グループの軸である蔦屋書店事業全体の売上高前年同期比は97.0%（既存店97.1%）にとどまりました。

利益面につきましては、連結売上高2.9%の減収に加えて、連結売上総利益率が1.5ポイント低下したことから、連結売上総利益は前年同期比7.4%減少しました。その結果、営業利益は前年同期比62.4%、経常利益は前年同期比64.1%、それぞれ減少しました。この一方で、法人税等の減少率が52.2%にとどまった結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比70.7%の減少となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの業績値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

#### ①蔦屋書店事業

当セグメントの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,376百万円（前年同期比97.0%）、セグメント利益は84百万円（前年同期比32.4%）となりました。

主力商品の売上高前年同期比は、書籍96.4%（既存店96.7%）、特撰雑貨・文具112.5%（既存店109.5%）、レンタル86.4%（既存店88.3%）、販売用CD 108.3%（既存店111.7%）、販売用DVD79.4%（既存店81.3%）となりました。

#### ②その他

当セグメントの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高236百万円（前年同期比98.9%）、セグメント損失は1百万円（前年同期は0百万円のセグメント利益）となりました。

当セグメントの内、中古買取販売事業は、売上高前年同期比100.8%となりました。一方、スポーツ関連事業等は、売上高前年同期比92.5%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産につきましては、前連結会計年度末比785百万円増加し、25,313百万円となりました。これは主に商品の増加により流動資産が325百万円、店舗の増床及び改装等に伴い固定資産が460百万円、それぞれ増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末比811百万円増加し、18,112百万円となりました。これは主に短期借入金が500百万円、リース債務が485百万円、それぞれ増加した一方、未払金が87百万円、未払法人税等が85百万円、それぞれ減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末比26百万円減少し、7,201百万円となりました。これは主に、利益剰余金が38百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は減収、減益となりましたが、今後新店、改装効果などが見込まれることや、既存店の更なる品揃えを強化すること、及び、仕入原価、販管費の見直しを図ることで、概ね計画通りに推移するものと見込み、平成28年12月8日に公表した第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を  
当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,484,107	1,337,383
売掛金	220,898	210,757
商品	7,953,689	8,358,704
前払費用	290,298	292,062
繰延税金資産	48,476	19,436
未収入金	274,347	379,089
その他	28,951	28,469
貸倒引当金	△404	△404
流動資産合計	10,300,365	10,625,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,609,863	2,567,040
土地	1,583,602	1,583,602
リース資産(純額)	5,203,293	5,725,848
その他(純額)	180,120	169,454
有形固定資産合計	9,576,879	10,045,946
無形固定資産		
その他	62,747	60,860
無形固定資産合計	62,747	60,860
投資その他の資産		
繰延税金資産	432,797	422,856
敷金及び保証金	3,441,734	3,411,994
その他	713,727	746,737
投資その他の資産合計	4,588,260	4,581,588
固定資産合計	14,227,887	14,688,395
資産合計	24,528,252	25,313,896

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,596,671	3,629,561
短期借入金	400,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,447,874	1,509,392
リース債務	1,352,802	1,528,758
未払法人税等	118,649	32,822
賞与引当金	63,000	26,000
未払金	626,879	539,657
その他	415,217	284,446
流動負債合計	8,021,094	8,450,639
固定負債		
長期借入金	4,317,946	4,361,956
リース債務	4,159,418	4,469,098
資産除去債務	485,278	488,824
退職給付に係る負債	81,497	79,901
役員退職慰労引当金	62,941	62,941
長期未払金	81,328	108,646
長期預り敷金保証金	90,458	89,137
その他	663	1,314
固定負債合計	9,279,530	9,661,819
負債合計	17,300,624	18,112,459
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,007,370	2,007,370
資本剰余金	2,303,691	2,303,691
利益剰余金	3,177,526	3,139,101
自己株式	△270,028	△270,028
株主資本合計	7,218,559	7,180,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,468	△10,607
その他の包括利益累計額合計	△21,468	△10,607
新株予約権	8,249	8,249
非支配株主持分	22,287	23,661
純資産合計	7,227,627	7,201,437
負債純資産合計	24,528,252	25,313,896



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
売上高	8,873,464	8,612,092
売上原価	6,054,909	6,001,672
売上総利益	2,818,555	2,610,420
販売費及び一般管理費	2,528,264	2,501,233
営業利益	290,290	109,186
営業外収益		
受取利息	6,159	5,739
協賛金収入	4,763	7,610
原子力立地給付金	4,540	5,436
その他	5,333	6,386
営業外収益合計	20,796	25,172
営業外費用		
支払利息	43,157	38,304
営業外費用合計	43,157	38,304
経常利益	267,929	96,054
税金等調整前四半期純利益	267,929	96,054
法人税、住民税及び事業税	35,440	8,249
法人税等調整額	53,395	34,223
法人税等合計	88,835	42,472
四半期純利益	179,093	53,581
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,126	1,373
親会社株主に帰属する四半期純利益	177,967	52,208

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	179,093	53,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,422	10,861
その他の包括利益合計	△11,422	10,861
四半期包括利益	167,671	64,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,544	63,069
非支配株主に係る四半期包括利益	1,126	1,373

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年12月4日 取締役会	普通株式	90,633	7.5	平成27年10月31日	平成27年12月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年12月8日 取締役会	普通株式	90,633	7.5	平成28年10月31日	平成28年12月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	蔦屋書店事業				
売上高					
外部顧客への売上高	8,635,178	238,285	8,873,464	—	8,873,464
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	959	959	△959	—
計	8,635,178	239,245	8,874,423	△959	8,873,464
セグメント利益	259,826	557	260,383	29,907	290,290

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、中古買取販売事業及びスポーツ関連事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	蔦屋書店事業				
売上高					
外部顧客への売上高	8,376,532	235,559	8,612,092	—	8,612,092
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,019	1,019	△1,019	—
計	8,376,532	236,579	8,613,111	△1,019	8,612,092
セグメント利益又は損失(△)	84,099	△1,303	82,796	26,389	109,186

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、中古買取販売事業及びスポーツ関連事業及び店舗設備の維持管理等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 商品別販売状況

区 分		前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)		前年同期比 (%)
		売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	
蔦屋書店事業	書籍	4,565,200	51.5	4,399,285	51.1	96.4
	特撰雑貨・文具	1,032,489	11.6	1,161,176	13.5	112.5
	レンタル	1,337,640	15.1	1,155,772	13.4	86.4
	販売用CD	451,146	5.1	488,707	5.7	108.3
	ゲーム・リサイクル	473,093	5.3	468,601	5.4	99.1
	販売用DVD	355,171	4.0	281,838	3.3	79.4
	その他	420,436	4.7	421,149	4.9	100.2
	セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
	計	8,635,178	97.3	8,376,532	97.3	97.0
その他	外部顧客に対する売上高	238,285	2.7	235,559	2.7	98.9
	セグメント間の 内部売上高又は振替高	959	0.0	1,019	0.0	106.3
	計	239,245	2.7	236,579	2.7	98.9
合計		8,874,423	100.0	8,613,111	100.0	97.1

(注) 1 上記金額には消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

3 蔦屋書店事業の「その他」は、図書カード、賃貸不動産収入他です。